

平成30年新年例会



平成30年新年例会が1月1日（月・元旦）午前10時よりホテル琵琶湖プラザ2階石楠花で開催された。当日は新年を寿ぐごとく、暖かい新春の日本晴れに恵まれました。

開始前のロビーでは新年のあいさつが交わされ、新たな年を迎える喜びで歓談する光景が見受けられました。

午前10時、青木事務局長の司会で開始され、断酒の誓いを近江八幡支部 佃利幸氏、心の誓い、家族の誓いを大津支部 藤田 信弘氏、藤田 珠理ご夫妻が述べられ、全員で唱和しました。

次いで西浦会長が、「平成30年亥年の新年を断酒で穏やかに迎えられたことお喜び申し上げます。元旦例会で抱負を語り、断酒して皆様にとって良い1年に致しましょう」と挨拶されました。

プログラムに従い、出席者全員が自己紹介をし、各々が抱負を語りました。新年例会には、酒なしで迎えられた新年のすがすがしい気持ちでこの1年の断酒の抱負が語られ、また断酒して新しい年を迎えた喜びが力強く語られました。本年も断酒継続と回復を全員で誓いました。改めて酒が当然のごとくある元旦に新年例会が開催されることに意義があり、ありがたいと感じました。

青木事務局長より本日の参加総数35名と報告があり、北見副会長の閉会のあいさつとつづきました。全断連の歌の後、松岡副会長の音頭による連鎖握手で閉会となりました。

その後、14階食堂へ場所を移し、快晴の琵琶湖の素晴らしい景色を眺めながら会食し、仲間と断酒の喜びを分かち合いました。
(記・青木)

